

（脅されアナル提供中女装LD男子の奴O契約）

（トラック①）

（大学に行く途中はなしかけられる）

（中・中）

え？なんすかお兄さん。

ナンパっすか？

大学の近くで

ナンパなんて、

タチ悪いっすね。

これから

一限目の授業あるんだから、

僕、ナンパとか無理っすよ？

え？

ナンパじゃなくて、落とし物？

落とし物なんて、僕…。

（動揺した感じで）

あっ、それ…

学生証、

もしかして、見ちゃいました？

その学生証の写真…

…この前の乱交パーティの時に

いざけて貼りつけられたやつなんですけど、

写真、そのままですよね…。

僕のおっぱい丸出しになってる写真、

卑猥な落書きまで書かれて、

学生証に貼りつけられてた…。

だつて、

しょうがなかったんすよ！

あの時、

乱交パーティーで、

…ちんぽ、入れられて、

言うこと聞かされて…

学生証と一緒に写真撮られて、

そのままふざけて

貼られたんです…。

それ…、

他の人に、

バレたらマジでヤバいんで、

返してください！

お願いします、本当に…！

え？そうっすよ、

僕、男の子ですけど、何か？

学校では女装して、

女の子のフリしてますけど、

本当はちんぽついてる男で、

学生証に書いてある通り、

男の、ユウキです。

だから…早く返してくださいよ！

ええ？こんな卑猥な

写真撮るような、

パパ活好きのエロガキは、

お仕置きだなつて…

何するんすか…？

無理です、

返してください…！

そのままの状態で

学園に届けるなんて、

そんな怖いこと、

言わないでくださいよ…！

ただでさえ、

僕、

素行悪いって思われてるんすよ！

これ以上、

大学側に何か言われたら、

退学になっちゃう…。

だから…

なんでも言うこと聞きますから、

どうか、見逃してください…！

(復唱する感じで)

ええ？

じゃあ、

あそこの多目的トイレに入れって…

今からスケベなことをするぞって…

お兄さん、話聞いてなかったんですか？

僕、男ですよ？！

それにお兄さん、

どう見ても男が好きそうな顔じゃないし、

僕みたいな奴じゃ、

きつとエロい相手にはならないでしょ？。

(中・近)

うわぁ…

…道端なのに、おちんぼ触られてる。
スケベな手つきで、ヤ
さわ、さわさわ…

うう

股間をまさぐられて、
ちんぼが立つちゃう。

ああ、わかりました。

スケベなことしてもいいですけど…
本番はなしですよ？

僕、昨日散々使われて、

尻の穴が痛いんですから…

本番以外でお願いしますね。

(中・近)

ああ、多目的トイレに入って、
こんなことするなんて、マジでヤバイ。

え？

今から謝りオナニーしろって？

(復唱する感じで)

オスガキのくせに、
女装して、

しかもパパ活とか乱交パーティーとか、
行きまくってる卑猥なオスガキは、
今からちんぼ出してオナニーしろって…？

マジでそれやるんすか？

でも、それで許してくれるんすか？

オナニーくらいだったら、

いつでもしますけど…

男のオナニーなんか見て、
嬉しいんすか？

あーあ。

可愛いからって、
おちんぼついでる男が、
オナニーしてるとこ見たいって。
お兄さんも、変態じゃないですか。

ほーら、

壁に手をついて…
尻を突き出して、
おちんぼ出してやりますよ。

いつもパパ活に使ってる、
エローいおちんぼ。
目の前で
オナニーしてやるんで、
しっかり見ててくださいよ。

ああ、見られてる。
見られてるゝ
僕のエロちんぼ。

初めて会ったお兄さんに、
お尻も、おちんぼも、
じっくり凝視されてるなんて…。

今から脅されながら
オナニーしちゃうなんて、

(興奮しながら)
もう、

どうにかなりそう…。

(復唱する感じで)

はあ、なんですか？

ちんぼ、デカいなんて。

いつも女装して、

女の振りして大学通ってるのに、

こんなデカいちんぼで、

なんでバレないんだって？

(自嘲気味に笑いながら)

ここ、見てくださいよ。

ちんぼの根元にゴムつけてるんです。

これで、勃起しないように

必死に隠してるんですから。

いつもは勃起しないように、

必死でこれで耐えてるんですから。

でも、お兄さんに

ちんぼ直接触られたりすると、

もう、我慢なんてできない…！

ほら、

立っちゃうんですよ。

だから、せめて褒めてください。

女装してても、

ちんぼ大きくしないように、

頑張ってる僕のことを

(復唱する感じで)

ああ、生意気言うたって…

ああ、ちんぽゴシゴシ触らないで…！

（不意を突かれた驚きの声で）

手で、シコシコ…

シコシコされると、

僕、すぐ射精しちゃうんですから…。

（恥ずかしそうに震えながら）

ザコちんぽなんです…僕は…。

オナニーなら、

ちゃんと自分で頑張れるから、

だから手コキは、やめてください…！

（懇願するような切実な声で）

ああ、手が止まった…。

でも、

今度は、自己紹介しながら、

謝りオナニーしろって…。

（呆れと諦めが入り混じった口調で）

お兄さん結構Sですね

おちんちんを、

ズリズリ…ズリズリ…。

（淡々とした諦めた声で）

おお、

後ろから見られてる。

オナニーしてるのを、じっくりと…。

（声が徐々に震えながら）

これ、結構恥ずかしい…

マジで効く。

（無様な自己紹介）

僕はコウキです。

おちんちんついてる、
女装っ子の男娘。

(淡々と自己紹介するトーンで)
昔から男の子の服よりも、
女の子の服が好きでした。

でも、おちんちんはこんなに大きくて、
ムラムラしてるのに、
自分は女じゃないかって、
ずっと勘違いしてきたんです。
本当に変態ですよ、僕…。

それに、性欲だつて強くて、
パパ活やりまくって、
乱交パーティーだつて
行きまくってます。

(少し開き直った口調で)
お気に入りのパパがω人いて、
お金をもらう代わりに、

でっかいちんぽをナメナメしたり、
僕の痙攣してるケツ穴に、
大きなちんぽを
出し入れしてもらつて、
いつもちんぽ遊びしてます。

(だんだん興奮してきたかん時)
昨日だつて…
一番大きなちんぽのおじさんに、
いっぱいズボズボされて…。
お尻の形が変わるくらい、
激しくされたんです。

(息を切らしながら尻に入れられる)

そんな…大きなちんぽで、
使われまくって

へトへトな僕のケツ穴に、
また指を入れていじめようとしないでえ〜

もう…昨日、デカいちんぽで

ズボズボされて、

形まで変えられちゃったのに〜

また〜ケツ穴ほじられちゃうとお〜

(挿入される)

んふおおおお

(指がさらに深く入る)

ひゃっ…！そこ、ダメ…！

中までいじられると、

なんか…力が入らない…。

(息を荒げながら)

うわぁ…指、ズ

ズズズ入ってくる…。

ほら、そんなにグリグリしないでえ！

ケツの中、熱くなってきちゃう…。

(切実に懇願する声で)

お願いだからやめてえ！

僕、ケツ穴ばかりいじられると、

感覚がおかしくなって…。

ほおお…もう、無理…。

ズボズボされると、

身体の奥から変な

気持ちよさが広がって…。

あぁん、

そこばかり突かないでえ！
中が、ぐにゅぐにゅしてきて、
耐えられない……！

（羞恥で震える声で）
やだ、やだ……！

僕、ケツ穴でイカされちゃうなんて……。
そんなの……。
嫌なのに……。

（切迫した声で）
もう、止めてえ……！

ズボズボされるたびに、
ちんぽまで
ギンギンになってきちゃって……。

あああ…ケツ穴も、ちんぽも、
どっちも気持ちよくなってきて……。

興奮が頂点に達した声で
もう、ダメ！
出ちゃう、出ちゃう……出ちゃう！
射精しちゃうううう！

（復唱する感じで）
ヤダ、
そんなこと言わないで。

このケツまんこで、
いっぱいちんぽ突っ込んで、
ズボズボしてる変態の女装男。

ケツでいつもアヘアア言っつて、
この情けないちんぽブラブラして、
男に媚びてきたんだろ、

この変態って。

言葉攻めして、

しこしこオナニー中の僕に、

言葉攻めで責めてこないでえ〜

(興奮が高まる声で)

おお〜、

おちんぼ負ける、おちんぼ負ける…。

基本的に僕、ドMだから、

あんなにひどいこと言われて、

見下されながらオナニーとかしたら…

射精しちゃうよ…

(少し諦めたような声で)

おお〜、

わかりました。

もし、今日のこと黙ってくれてたら、

一回…一回だけお兄さんと、

ホテルでパパ活します。

(おどけた調子で)

お兄さんのおちんぼ、

ナメナメして、

僕のケツ穴に

ハメハメセックスしてくれてもいいですし…

なんならお兄さんのケツに、

僕のこのでっかくて情けなくて、

だらしないおちんぼズボズボして、

穴掘りセックスしてもＯＫです。

(少し苦しそうに)

だから、

イかせて、イかせて、イかせて…。

(切実に懇願する声で)
ケツ穴だけそんな風に、
ゆっくりゴシゴシされると…

ちんぽだけほつとかれて辛いの…。

(息が上がりながら)
ああ、出る、出る、出る…。

多目的トイレで、
お尻の穴ズボズボされて、
女装オナコキおちんぽシコシコ…
ザーメンびゅーびゅー出しちゃうー！

(絶頂に達する声で)
イク、イク、イクー！
人に見られながらオナニーで射精…
マジで、イっくっ！

(息を荒げて興奮気味に)
おおー、
出てる、出てる、出てる…。

多目的トイレで、
ザーメンビクビク痙攣して、
おちんぽザーメン、射精しちゃったー。

(少し冷静を取り戻した声で)
なんですか？
約束だから、
連絡先教えろよって…。

(諦めたように小さく笑って)
学生証の写真まで撮って、
絶対、逃がさない気じゃないですか…。
わかりましたよ。

こっちだつてパパ活は、

一回や二回じゃないんですから。

お兄さんみたいに

脅してくるオスも…

ちよつとは悪くないと思つてますから。

(左・密着)

(ササヤき声で)

(冷静なトーンに戻りつつ)

だから一回、

一回パパ活したら終わりですよ？

分かりましたか？お兄さん。

(トラック②)

(中・中)

うわ、お兄さん…

やる気満々じゃないですか。

(驚きと呆れを混ぜたトーンで)

ホテルに着くなり、

自分のちんぽ出して、

目の前でズリズリ、ズリズリ、ズリズリ…。

僕のと比べても、

でっかいガチガチオスちんぽ、

ゴシゴシして…。

(困惑しつつも少し興奮した口調で)

今から僕のケツ穴にちんぽ出し入れして、

びゅーびゅー

中出しするの楽しみにして…

もう、

ちんぽ、

興奮して、

こいちゃってるじゃないですか。

お兄さんって結構、
肉食だったんですね。

(軽く茶化すように)
女装してる僕の顔オカズに、
ホテルでオナニーして、
そんなにやりたいんすか？

(中・近)
わっあああ、

ああ、やめてくださいいゝ
おっぱい、触られると、
おちんちん勃起して、
気持ちよくなっちゃうから…。

(恥ずかしさに声を震わせながら)
オナニー中に
僕のおっぱい触って…
セクハラしてこないでください…。

ああ、お乳首、
ナメナメ、ナメナメ、ナメナメされてるゝ。
(喘ぎ声 5秒)

オナコキしてるオスに、
お乳首ナメナメされて…。
それで僕も、だんだん感じて…。
ちんぽ立ってきちゃうゝ。

(少し息を整えながら)
お兄さん、落ち着いて…。
僕、逃げたりしませんから。

お兄さんの

そのガッチガチエロちんぽが、
ケツ穴でビクビク射精するまで…。

しーっかり

お相手してあげますから…。

(挑発するように)

そんなに焦らないでください。

まずはシャワー浴びて…。

お互いにおちんぽ、綺麗になったら、
しっかりとセックスしましょう。

ね？僕のケツ穴…。

お兄さんのちんぽで、

しっかりと使ってもらえる、

エロいオスケツ穴だから…。

だから、ね？

しっかりと体温まったら…。

一緒にベッド入りしましょう？

(中・近)

ああ…

二人ともおちんちん洗って

スッキリしたら、

もうおちんちん、

やる気満点じゃないですか。

(息を整えながら軽く笑うトーンで)

昨日あんなに

激しくケツまんこズボズボされたから…。

そんなデカいちんぽで

またケツ穴をズボズボされると、

絶対に痛くなっちゃうのに…。

(少し不安げな声で)

ほーら、お兄さん。

僕だって、

そんなデカいおちんぼ見せられたら、

興奮しちゃうんですから…。

(照れながらも少し挑発するようなトーンで)

お互いに、

おちんぼとおちんぼをこすりつける、

兜合わせご奉仕してあげますよ。

だから、

そんなに焦らないでください。

ああ…僕たち、

おちんぼの大きさは同じくらいなのに…。

お兄さんのおちんぼはしっかり形が整ってて、
本当にかっこいいのに…。

(少し羨望を含んだトーンで)

それに比べて僕のは…。

ヤリマンスケベビッチな、

だらしない皮余りおちんぼ…。

同じ男なのに、

こんなに情けなくて…。

もう、キュンキュンしちゃいますよ…。

(興奮しながら)

(中・密着)

おお、

ズリズリ、ズリズリ、ズリズリしてる…。

おちんぼ同士を

こすり合わせてるだけなのに、
おちんぼキyunキyunして…。

今すぐにも射精、したくなっちゃう…。

(喘ぎ声 5秒)

(高まりを抑えられない声で)

おお、

やめて、そこ、弱いんです…！

おちんぼの

マゾ皮を剥かれて、

ズリズリされると、すぐにイっちゃいますから…。

(懇願するような切実な声で)

そんなところ、ズリズリして…。

僕を負けさせようとしなくてください…。

おお、イク、イク、イク…。

こんなデカくて興奮してる、

猿みたいなドスケベちんぽに、

兜合わせでズボズボされて…。

(興奮が最高潮に達する声で)

それで一人だけザコ負けして…。

兜合わせ奉仕失敗して…

出しちゃうっ！

おお、

出る、おお、出る、おお、出る…。

お兄さんのちんぽに

こすりつけられて…。

僕のザコちんぽから

射精…ま・け・りゅっ！

(息を切らしながら絶頂の声で)

おお〜

出てる、出てる、出てる…。

おちんぽに

大量ザーメンをひっかけて…。

僕のおちんぽ、負けちゃいました…。

(中・近)

ああ、お兄さん…。

そんなちんぽ、

ガチガチにして…。

僕のザーメンひっかけられた

ちんぽ突き出して…。

(復唱する感じで)

やらせろ、やらせろって…。

もうケツまんこのことしか

考えられてないじゃないですか…。

(やや左・中)

(ナナヤキ声で)

(少し怯えつつも諦めたトーンで)

そんなんでやられちゃうと、

さすがに怖いですから…。

まずはお口で我慢してくださいね…。

(優しく宥めるような口調で)

(フェラ開始)

(中・密着)

ほーら、

お口を開いて…。

デカちんぽ、ほーらしゃぶってますか？

(挑発混じりに甘い声で)

男娘に射精ぶっかけられたちんぽ竿を、
又キヌキされて…。

それでお兄さんも…。

イっちゃってもいいんですよ？

ほーら、ほーら、ほーら。

(舌を絡ませる音をイメージしながら)
ちゅぷっ…れろっ、ちゅるる…。

ああおちんぽ…。

自分のザーメン

引っかけたおちんぽをナメナメしながら…。

(舌先で舐める音:れろっ、ちゅっ…:ちゅるっ 10秒)

デカ乳首をカリカリするマゾフェラご奉仕、

マジで気持ちいい…。

(少し息を荒げながら)

デッカいちんぽに媚び売りながら…。

乳首カリカリする

マゾちんぽしゃぶり…。

れろっ、ちゅぽっ…:じゅるるじゅる…。

マジで気持ちいい…。

おお、頭押さえてつけた…。

僕、男娘なのに、おちんぽ…。

本当はしゃぶりたくないのに…。

(啜える音:ちゅぽっ、じゅるっ 10秒)

こんなガチガチ大人おちんぽ…。

お口でおしゃぶりされて…。

ズボズボ、ズボズボ、ズボズボ…。

(じゅぽっ…:ちゅぽっ…:じゅるるっ 10秒)

おお、

おちんぼ、おちんぼ、おちんぼ…。

お口の中で、

もうちんぼの味覚えちゃって…。

頭キyunキyunして…。

(舌を絡ませる音:れろっ、ちゅるちゅる 10秒)
ザーメン口まんこで、

流し込まれちゃうっ！

ほら、ほら、ほら…。

イって、イって、イって…。

(先端を重点的に舐める音:ちゅっ…じゅぼっ…れろっ 10秒)

おちんぼに舌を絡みつけながら…。

おちんぼの根元から先っぽまで…。

じゅるじゅるっ、ちゅぼっ…ちゅんん…。

ビッチな男娘ちんぼ…。

おしゃぶり奉仕してるから…。

早くイって…。

僕の口おまんこをおトイレに…。

おザーメンびゅーびゅー中出っっ…。

おちんぼザーメン…。

ご馳走してください？

ほー…。

お兄さんのちんぼ舐めながら…。

(上目遣いで甘えめやうつに)

上目遣いで

お射精おねだりしてますよ？

僕のドスケベ口おまんこで…。

オスザーメンびゅーびゅー流し込んで…。

おトイレおまんこにザーメン下ろして…。

(吸い付く音:じゅぽっ…ちゅるるっ…ちゅぶっ 10秒)

お願いちゃんぽじゃぶりしながら…。

トスケベなエロフェラしてますよ?

ほーら…。

おまけで両金玉マッサージまでして…。

ほーら出しちゃえ、

ほーら出しちゃえ…。

(少し息を荒げて)

僕の口まんこの中で…。

びゅーびゅーお漏らし射精して…。

それでちんぼ、果て…ちゃ…えー！

おおー、

イッてる、イッてる、イッてる。

びゅっ、びゅるっ、びゅーっ…。

ちんぼザーメン…。

いーっぱいびゅーびゅーされて…。

(息を荒げつつ興奮した声で)

現役J口男子のお口おまんこに…。

お精子びゅーびゅー流し込んで…。

ちんぼ、満足しちゃってる…。

(舌で絡め取る音をイメージして10秒)

んん、

ちゅるっ、じゅるじゅる…。

残りザーメンも

全部口で吸い取ってやって…。

おちんぼ、カラッカラにしてやった…。

(少し余裕のある口調で笑いながら)

んふっ、お兄さん…。

今日もつやめておきませんか？

(穏やかに宥めるように)

僕、今日…。

ケツ穴使っの厳しいみたいですし…。

お兄さんのちんぼも、

もう限界ですよね？

(左・密着)

(ささやき声で)

(少し挑発するような声色で)
まーた、

スケベなことしてあげますから…。

だから今日は、お尻まんこ…。
許してください。ね？

(トラック③)

(中・中)

おおっ！

デカデカバイブ…。

ホテルのベッドに縛り付けられて…。
自分のちんぽよりも
デッカい電動バイブが…。

ケツ穴に、ぐちゅっ、ズボッ！

おっ、おっ、おっ！

お兄さんにちんぽ観察されながら…。

こんな姿、負けるっ！

(喘ぎ声：オホッ、オホホッ 5秒)

はい…

ごめんなさい…。

お兄さんのおちんぽに奉仕よりも…。
いっつも使ってもらってる常連おじさんの…。
おちんぽ優先しちゃって…。
お兄さんのお誘い、
断っちゃいました…。

(懺悔するようなトーンで)

おおーっ！デカバイブ…。

ケツの中で大暴れして…。

ちゅぷっ、じゅるっ…ブンブン振動して…。
うっっ…

おちんぼ、負けそっになつてゝ！

(苦しそうな喘ぎ声)

昨日、デカちんぼおじさんに…。

ケツファックされて…。

抜かずに五回も中出しされて…。

びゅっ、びゅるるっ…。

余裕がなくて…。

それなのにケツ穴いじめられると…。

おちんぼ、負ける…負ける…負けるっ！

(高まる声で)

お兄さんに見られながら…。

デカケツバイブに…。

完全に負けちゃう…。

ザコ射精…す…るうっ！

(絶頂の声：オホホッ、オホッ！ 3秒で絶頂)

おおーっ！

出てる、出てる、出てる…。

触られてもないのに…。

僕の雑魚ちんぼから…。

びゅーびゅー

恥ずかしいメストロイキ射精…。

お兄さんに…

見られちゃった…。

(中・近)

やああゝ

なんで、射精したばかりの
ちんちんなめるのおおゝ

ああ、

ヤバい。このお兄さん、

絶対、

ちんぼツキのガキが

大好きな変態だ。

男のくせに、

こーんなにちんぼの

しゃぶり方うまいなんて、

絶対にオスおちんぼしゃぶり慣れてる、
最低の変態ゝ

おおゝっ！

おちんぼおしゃぶりされて、
上目づかいで

おちんぼ奉仕されてるのに、

僕のエロ乳首まで

両方引っ張って、

カリカリ奉仕してくるゝ。

まだでっかいバイブ入って

ウィンウィンしてるのに、

おちんぼおしゃぶりされて

乳首まで攻められて、

今いったばかりの雑魚ちんぼ、

お兄さんのお口の中で

びゅーびゅー

負け射精しちゃうゝ。

おお、

おちんぼの半分余ってる皮も、
口の中で脱ぎ脱ぎさせられて、
オホッ、オホッ、オホッっ！

僕のちんぼ、

全部食べられちゃう。

お兄さんのお口おまんこで、
僕のちんぼ、全部平らげられて、
おザーメン、お漏らしさせられちゃう。

イク、イク、イク。

僕のちんぼ、お兄さんのお口おまんこで、
ザコザーメンひねり出して、
負…け…りゅー！

おおっ！ああ負けた、
ああ負けた、ああ負けた。
雑魚ザーメン、
おちんちんから
ぴゅっぴゅお漏らしして、
負けちゃった。

(中・中)

はあ、はあ、お兄さん、
今からセックスするの？

僕のケツまんこに、

お兄さんの

ガチガチおちんぼ突っ込んで、
それで中出しするの？

ああ、ああっ、
わかってるなら

早く準備しろって言われて…

ああ僕、おちんちん

二回も射精したばかりなのに、
お尻おまんこ、お兄さんに向けて、

頭をベッドにこすりつけながら、

お尻だけフリフリして、

お兄さんのおちんぽ、

おねだりしちゃってる。

ああ、お兄さん、デカちんぽ、

めっちゃくちゃ興奮してるのわかる。

男娘の僕のケツまんこに興奮して、
ちんぽガチガチ勃起大きくして、
今からケツパコで
中出ししてくるのわかる。

ねえお兄さん。

僕、マジでケツまんこ、ザコだから、
あんまり激しくしないでね。

一回イったら終わり、
一回お兄さんのおちんぽが
僕のケツまんこが
イったら終わりだから、
あんまり無茶しない、でっ！

(中・近)

おおっ！デカちんぽ、
オスおまんこに、全部入ってきた。

おおっ、パコパコ、パコパコ、パコパコ。
お尻の一番弱いところに、
デカいちんぽ、下から突き上げて、

んふおおお

こいつ、こいつ、

絶対に男娘のケツまんこ、
乗りなれてやがるゝ。

おちんぼ、

ケツまんこ童貞みたいな顔してたくせに、
ケツまんこにちんぼ入れると、
めっちゃくちやケツまんこ弱いところに、
ちんぼの出し入れして来て、

絶対女用のセックスじゃなくて、
男娘をイカせるための
やり竿おちんぼテクニクで、
僕のこと追い込んでくるゝ。

おおゝっ！

しょこ、しょこ、しょこダメゝ。

男の子の情けない
よわザコのスポット。
おちんぼの先っぽで
ズボズボしちゃダメゝ。

こんなガチガチで熱くなってるちんぼで
おおゝズボズボされたらゝ
僕、負けりゆゝっ！

おおゝ、

おちんぼの先っぽで、
ケツ穴の弱いところを
何度も何度もノックされてるゝ。

子宮なんてないのに、
このおちんぼでコツコツされたら
オスおまんこキュンキュンして、

このちんぼの精子で、
孕みたくなっちゃう。

何でこんなに
ちんぼセックス上手いの～！

おおっ！
バックからケツを、
叩かれて～

んふおお

(復唱する感じで)
「もっ」と喘げ。お前、男娘だったら
女以上のドスケベエロ媚び声出して
ちんぼのこと喜ばせてみるよ」って、

おお、乱暴なことされて、
僕マゾだから気持ちよくなっちゃう。

ちんぼでケツ穴ホジられて、
ケツ叩きされて、
お仕置きされたら、
マゾザーメンびゅーびゅーお漏らしして、
気持ちよくなっちゃう。

おお、
おちんぼ、
でかおちんぼ～
けつ穴のなかでえ～

ちんぼ
だんだん、
だんだん、
だんだん、早くなってくる。

ケツまんパコパコ攻めで

おちんぼ気持ちよくなって、

どんどん僕、

男の子として終わっちゃう。

おおイク、

おおイク、おおイク。

ケツまんパコパコお尻叩きでイク。

ザーメン負け射精して、

それで、果…て…りゅー！

おお…っ！

イってる、イってる、イってる。

僕のよわちゃんぽから、

今日三回目の

雑魚ザーメンひねりしてるのに、

お兄さんのおちんぼ、

全然止まってくれない。

「はい、ごめんなさい、ごめんなさい。

昔からオスにケツ穴差しだして、

媚び媚びマゾプレイするのが大好きな、

変態ドスケベ男娘で「ごめんなさい。」

大学生になってからは、

ケツまんこ売り歩いてパパ活して、

いーっぱいケツ穴ハメハメして

お金稼いで「ごめんなさい。

反省してます。」。

「だから、だから、お兄さんもイって。

そのかっこいいおちんちんから、

僕のビッチでスケベで

ゴミ箱ザーメン絞り機のケツ穴で、

中出しびゅーびゅー

いっぱいしてください。」

おゝ来る、おゝ来る、おゝ来る。

反省おザーメン、

お兄さんのお精子で、

僕のケツ穴、

ああん♡わからされちゃう。

イって、イって、イって。

ザーメン捻り、僕のケツまんこの中で、

中出しザーメン、発射っ！

おおゝ、

出てる、出てる、出てる。

いっぱいビクビク痙攣して、

お兄さんのおザーメン、

ゼーンぶひねり出されちゃったゝ。

ああ、僕、

いっぱいいいじめられてイっちゃった漢

ねえ、お兄さんって、

実は下Sだよ。

僕にこんなことして、

それで三発も射精させて、

めっちゃ下Sであり得ないんですけど。

ん？

またいじめてやるから、

今度はもっとマゾプレイしようなんて、

そんなこと言われたら、ちんぽ…

立ってきちゃうじゃないですか。

(トラック④)

(中・中)

はあ、そうなんですか？
マゾイキしたからって、
お詫びとして…

今からお兄さんの
ちんぽにまたがつて、
ケツ穴広げながら、
ズボズボ自分で腰を動かす、
情けないちんぽ腰振りセックス、
しなきゃダメなんですか？

ま、別にいいですけど。
そういうので
ザコイキさせられるの、
正直、気持ちいいし。

(たたかれる)

……ああ、ヤバ。

今、僕、叩かれたんだけど…

「余裕なフリすんな、このマゾ便器って…」
って言われて…

これからケツ開いて
ちんぽご奉仕しようとしてたのに、
いきなり顔面ブツ叩かれるとか。

(興奮した感じで)

やっぱ……。

僕、根っからのマゾだから、
叩かれたりすると、
キュンキュンして

興奮してきちゃうんだよね。

わかりました、
おちんぼします。

ケツおまんこ、いーっぱい開いて、
お兄さんの
おちんぼにまたがつて、
マゾ踊りしながらケツヘコダンス、
全力で頑張ります。

(中・近)

ああゝ
お兄さんのガチガチエロちんぽ。

僕のヒクヒク痙攣してる
マゾお尻穴で、
上からおちんぽゝ
挿入して、
おおゝっ！ヤバ、やつぱゝ。

なんですか？
お尻おまんこ、
おちんぽをもらつて、
全部挿入したいのに、
なんで足でロックかけて、
これ以上ちんぽ、
進めなくしてるんですか。

早く全部下さいよゝ。
ええ？
変態のマゾ男娘だったら、
もっと他に言つことあるだろうつて？

ああ、お兄さん、
マゾで結構Sだったんですね。
嫌いじゃないっすよ。

(媚びる感じで)

僕の情けないケツ穴に、
お兄さんのかっこいいおちんぼ、
使わせていただける許可ください。

いつもお兄さんのデカちんぼで、
ケツ穴いじめられて、
何度もトロロテン射精してる
ザコオナホの僕に、
このでっかいおちんちん様を使って、
アヘアヘセックスするご許可、
お願いします。

おちんちん、フリフリ、
フリフリ、フリフリしながら、
でーっかいちんぼ、全部下さいの、
情けない媚び
マゾちんちんフリフリして、
お願いしてます。

おお、両足で、
これ以上進めなかったお尻、
解除されて、

おお、
お尻おまんこに、
おちんぼ、全部、はい…りゅっ！

おおっ！
入った、入った。

おちんぼの圧が体全部に伝わって、
僕、これだけでマゾイキしそうだよ。

おお、下からおちんぼを
突き上げられてるっ！

でも僕は

ちんぽ奉仕しなきゃいけないから、
さっき射精で小っちゃくなつた
おちんちんフリフリしながら、
ケツ穴締め付けてゝ

ほーら、

情けない媚び媚びへこへこマゾ踊り。

自分のちんちんが使えないからって、
男娘なのにケツ穴で、
おちんぽにご奉仕してる、
情けない

媚び媚びおちんぽフリフリダンス、

めっちゃくちや効くゝっ！

おおしゅい、

おおしゅい、おおしゅい。

そんなこと言わないでゝ。

お尻まんこしか

使えないザコのくせに、
ケツ穴いくら締め付けても、
ビッチすぎるから、

そこら辺の

オナホのほうが気持ちいいって
言わないでゝ。

僕は男娘で、

立派な上級オナホケツまんこなんだから、
もっとお兄さんのおちんぽ様のこと、
気持ちよくするのゝ。

ほーら、

フリフリ、フリフリ、フリフリ、

情けないおちんちんを
ぺったんぺったんしながら、
お尻穴で

キュウキュウに締め付けて、
お兄さんのおちんぼ様に、
ご奉仕ケツ振り接待してるの〜。

お兄さんのおケツまんこが、
しーっかりびゅーびゅー
射精できるように、
頑張ってケツ振って、
おちんぼ様に媚び媚びしてます。

おお〜、おちんぼの返しで、
僕のケツ穴の肉、
ゼーンぶそぎ取られるように、
ああ〜ガチガチおちんぼで、
ズボズボいじめられてるのに、
マゾダンス、僕やめないの〜。

情けないおちんちん媚び媚び
フリフリ男娘の
情けないマゾ踊りで、
お兄さんのおちんぼにお射精してもらうの〜。

(やや左・近)
お願い、お願い、お願いします。
イってください。

(やや左・密着)
僕の情けないケツ穴で、
お兄さんのおちんぼ様に、
た〜くさんご奉仕します〜。

いつもお兄さんおちんちんに抱かれて、
びゅーびゅー情けなく射精してる、

情けないゴミ箱オスケツおまんこに、

お兄さんのかつこいいオスザーメン、
いっぱいびゅーびゅーして、

僕の汚いおトイレオスおまんこ、
綺麗にしてください。

おおイク、おおイク、おおイク。

自分で卑猥なことを言って、

お兄さんのおちんぽに負けてイっちゃう。

(左・密着)

でも、お願い、お願いお兄さん。

一緒にイこう、一緒にイこう、一緒にイこう。

僕のケツまんこ、お兄さんのお精子、

びゅーびゅー射精させられて

一緒にイクのが絶対気持ちいいから、

お願い、一緒にケツへこして、

ほら、出しちゃえ、出しちゃえ、出しちゃえ。

お兄さんのおちんぽに負けて、

僕、イツきゅっ！

おおー、

出てる、出てる、出てる。

ビクビク痙攣してるおちんぽ様から、

おザーメンいっぱい流し込んでもらって、

僕、マゾイキしちゃった。

(やや左・密着)

ああもう、撫でてこないで、

好きになっちゃうでしょうが。

あんなドSなこといっぱいしたのに、
僕のこと、セックス終わったからって、
惚れさせようとししないでよ。

お兄さんとは、体だけの関係なんだから、
僕のオスおまんこで射精したら、
それでもういいでしょう？

だから、僕は、
お兄さんのこと好きになるようなこと、
あんまりしないでよ。

(トラック⑤)

(中・中)

本当にいいんですか？

お兄さんのケツ穴、

僕のこのだらしない

おちんぼでズボズボして、

中出しまで決めちゃって、いいんですか？

僕、基本的に、

オスおまんこにズボズボされて、

中出しされるのが専門なのに、

お兄さんのケツ穴で、

僕のだらしないおちんぼズボズボして、

中出ししちゃっていいんですか？

ああヤバ、

ああヤバ、興奮する。

いつも僕を

いじめてくるドSお兄さんを、

おちんぼで抱けるなんて思うと、

もう体が熱くなって止まらない…。

（中・近）

ほー、お兄さん。

今からおちんぼ、入りますよ。

お兄さんのケツ穴に、

僕のガチガチおちんぼ、

ズボズボ入れて、

それで中出しセックス、しちゃいますよ。

ほーら入る、ほーら入る。

お兄さんの綺麗な

顔を眺めながら、

その勃起したおちんぼを見下ろして、

僕のガチガチおちんぼが、

オスケツ穴に、入…るっ！

（興奮した吐息と高揚感）

ああ、お兄さんのケツ穴、

想像以上に熱くて狭くて、

僕のだらしないおちんぼが

ズブズブ奥まで飲み込まれていく…！

お兄さんの表情も、

声も、全部感じながら、

僕のおちんぼ

どんどん深く突き進んでいく…。

おおー、

入った、入った、入った。

何これ、何これ、何これ。

おちんぼ、溶けりゅーっ！

僕のおちんぼ、

お兄さんのケツ穴に入れちゃったら、

おちんぼの具合良すぎて、

おちんぼ溶かされちゃうー。

嘘つき、嘘つき、嘘つき。
男娘の僕のケツ穴よりも、

お兄さんのオスおまんこのほうが、
おちんぼ、
気持ちよくできるなんて、嘘つき。

おおやバ、腰止まらない。
へこへこセックスして、
ちんぼ、ガチガチ勃起して、
お兄さんのケツ穴に、
僕のだらしないおちんぼ
ズボつけるの止まらない。

お好き、お好き、お好き、
おケツまんこ好き。
お兄さんのドスケベなエロ顔、
ちんぼズボズボしてエロ顔にさせるの、
めっちゃ好きすぎる。

おお、僕、
めっちゃくちやヤバい。

こんな風にドスケベな
ケツへこセックスしたら、
このケツ穴の形、
絶対忘れられなくて、
僕、このケツ穴ズボズボにハマって
抜け出せなくなっちゃう。

おちんぼ、
おちんぼ、おちんぼ。

僕のおちんぼも、このケツ穴が、
大好き、大好き、大好きって言うてる。

デッカいちんぽ、
ケツ穴でスボズボして、
それで中出しびゅーびゅーするの、
大好きって言つつちゃってる。

ああしゅい、
おおしゅい、おおしゅい。

お兄さん、
こんなスボズボして、
乱暴なセックスしてるのに、
ドスケベ顔になってるのに、
僕のことを見つめて、
全然イってくれないさそうな顔してる。

僕がこんなに頑張って
ちんぽへこへこしてるのに、
お兄さんのことケツ穴で
イかせられないなんて、絶対嫌だよ。

(やや右・密着)
ほら、ほら、ほら、
お兄さん、
イって、イって、イって。

僕もう、これ以上いくら頑張って
おちんちん振っても、
お兄さんのこと、
もう負けさせられないの。

だからお願い。
自分でケツ締め付けて、
お兄さんの一番弱いところに、
僕の情けないザコおちんぽコスコスして、
それで自分でおケツまんこイキしてよ。

おお、

お兄さん、角度変えて、

自分の一番弱いところに、

僕のちんぽの先っぽゴシつけて、

お、お、お、お

ここがお兄さんの弱点。

オスケツおまんこの

おちんぽスポット。

僕のだらしないおちんぽの先っぽで
コツコツすりつけてやるぞ、

お兄さんが、

感じてる、感じてる、感じてる。

僕の雑魚ちんぽで、

お兄さんのこと、

キョウキョウイキヤセテ、

僕も一緒にいっちゃうよ。

(右・密着)

ほーら、

一緒にいよう？

お兄さん、しゅわ、しゅわ、しゅわ。

お兄さんの

ドスケベなところ見られて、

僕大好き。

だからイーこう？

僕のおちんぽ、

いっっぱいお兄さんの中で

中出しびゅーびゅー射精するから、

一緒にイっちゃおう？

ほー、お兄さんのケツ穴が、
僕のザーメンに流し込まれて、
いーっぱいいっぱい、
ザーメンお便器になっちゃうまで、
さーん！

(中・近)

おおしゅーい、
おおしゅーい、

おおしゅーい、
ケツ振り止まんねえ。

お兄さんの喘ぎ声で、
おちんぼ覚醒して、
それでへこへこ痙攣して、
穴ズボやめられない。

にーい！
ほーら、

お兄さんのケツ穴も、
さっきから僕のちんぼでヒクヒク痙攣して、
全部おまんこになって、
僕のおちんぼのこと、
大好きになっちゃってますよ？

僕のおちんぼから
中出しびゅーびゅーされると、
ケツおまんこぜーつたいに、
僕のおちんぼの味忘れられなくて、
僕とラブラブな恋人セックスしか
できなくなっちゃいますよ？

いーち！
ほーら、
僕のがちがちエロちんぼ。

おちんぼ金玉イライラして、
今すぐ中出し、中出し、中出し！
お兄さんの中に僕のDNA、
全部叩きつけて、
中出しキメてやります！

ほらイク、ほらイク、ほらイク！
イけ、イけ、イけ！
ゼロ、ゼロ、ゼロ！

中出し射精、
僕のでイっちゃえっ！

おお、出てる、出てる、出てる。
おちんぼ金玉から
上がってきたザーメン、
全部竿を通じて、
お兄さんのケツまんこに
ちゅーちゅーちゅーちゅー
吸われちゃってる

おおっ！おちんぼ、イっちゃった！

（興奮の吐息）
お兄さんのケツ穴の中で、
ザーメンがごんどん流れ込んでいつて、
体が熱く、溶けそう…。
僕のおちんぼ、
お兄さんに完全に支配されちゃった。

（やや右・密着）
ああ、はあ、
なんですか、お兄さん。

僕のこと、いきなり名前呼びしてきた。
まるで、僕の恋人にでもなったつもりですか？

こんなビッチなパパ活女子の
僕のこと口説いてきて、

どうして僕とまたしたいんですか？

ふふっ、いいですよ。

僕、お兄さんとのセックス、

本当に大好きになっちゃいましたから。

これからはセフレとして、

たくさん一緒に楽しみましょうね？

これからは毎日会って、セフレセックス、
思いっきりガン掘りして、

お互い気持ちよくなりましょうよ。

お兄さんと僕、

きっと最高に相性のいい関係になりますよ。

だって僕は、

お兄さんにいじめられるのが、
何よりも大好きなんですから。
だから――

これからもたっぷり、
いじめてくださいね、お兄さん。